

外部団体が主宰する賞への候補者推薦について

例年、学会外のいくつかの団体から気象学会あてに、その団体が主宰する学術賞や文化賞への推薦依頼や推薦募集が来ます。気象学会では、学会賞・藤原賞候補者推薦委員と奨励賞担当理事から成る「学会外各賞候補者推薦委員会」を設け、これらの賞に対する学会としての候補者を選考しています。特に、気象学との関連等を考慮して下記の賞に重点を置いています。こうした応募の結果、1995年には真鍋淑郎会員が朝日賞を、中澤高清会員が日産科学賞を受賞しました。

- (1) **朝日賞**(朝日新聞文化財団)：授賞対象＝わが国のさまざまな分野において、傑出した業績をあげ、文化、社会の発展、向上に貢献をされた個人または団体。46巻7号 p. 472参照。
- (2) **井上學術賞**(井上科学振興財団) ☆：授賞対象＝自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績をあげた研究者(50歳未満)。46巻4号 p. 292参照。
- (3) **猿橋賞**(女性科学者に明るい未来をの会)：授賞対象＝自然科学の分野で顕著な業績を収めた女性科学者(50歳未満)。46巻6号 p. 394参照。
- (4) **島津賞**(島津科学技術振興財団) ☆：授賞対象＝科学技術、主として科学計測およびその周辺の領域における基礎的な研究において、近年著しい成果をあげた功労者。46巻4号 p. 280参照。
- (5) **東レ科学技術賞**(東レ科学振興会)：授賞対象＝理学・工学関係で、学術上の業績が顕著なもの、学術上重要な発見をしたもの、重要な発明をしてその効果が大きいもの、技術上重要な問題を解決して技術の進歩に大きく貢献したもの。45巻4号 p. 337および <http://www.toray.co.jp/kagaku.html> 参照。
- (6) **日産科学賞**(日産科学振興財団) ☆：授賞対象＝若手・中堅研究者の中から、特に優れた業績を上

げ、さらに今後発展の可能性が大である方を表彰(50歳未満で公的研究機関に所属)。45巻6号 p. 453および <http://www.t3.rim.or.jp/~at02-nsj/kagakusyo.html> 参照。

- (7) **三宅賞**(地球化学研究協会)：授賞対象＝地球化学に顕著な業績をおさめた科学者。46巻5号 p. 347参照。

(五十音順。☆をつけたものは、推薦者として学会あるいはその代表者が指定されているもの。詳しい募集要領は学会事務局にあります)

上記委員会における候補者選考は、各賞の応募締切に間に合うよう、例年7月末ごろに行われます。その際の参考にさせて頂くため、候補者としてふさわしい方をご存じでしたら6月末までに下記連絡先までお知らせ下さい。

連絡先：〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-4
気象庁内日本気象学会
学会外各賞候補者推薦委員会

付記

- (1) 上記の賞はこれまで数年以上にわたって気象学会あてに募集が来たものであり、今年以降も募集が続く可能性は高いと考えられますが、確実ではありません。
- (2) 気象学会としての候補者決定は、最終的には上記委員会の判断にお任せ願います。
- (3) 賞の募集に合わせて、あるいは単独に、研究助成金の募集が行われることがあります。助成への応募は各会員の自発的意思に任されていますが、応募に当たって気象学会の推薦を希望する場合には、「天気」に掲載される要領に従って手続きして下さい。